

自学自習こそが学力向上の肝だが、やり方がある

0. 休校中に皆さんが身に着けたこと

- ① 毎日の生活のリズムを自己コントロールする力
- ② 膨大な情報量から必要な情報を取捨選択する力
- ③ 自習する力
自分の進路を決めていく際必要となる大切な力

～授業が再開されたら～

1. 今までの学習方法（受け身の学習方法）を変える

- ① 授業のスピード，難易度が上がる
- ② 予習—授業—復習のサイクルを身につける
予習は「仕分け」・・・わかるところと，わからないところを確認する作業
復習は「整理整頓」・・・整理された1の知識は，整理されない10の知識に勝る
- ③ 英，数，国は実力が付くまで時間がかかる教科
学習方法ガイダンスで話される学習方法を習慣化すること

2. 塾，予備校に通う必要はない

- ① 6月時点の通塾率は毎年2割程度
- ② 授業の予習，復習，課題，定期考査に向けての準備、盤石な基礎学力を作る
- ③ 部活動と勉強を両立するには、学校の授業・教材の有効活用
- ④ 授業で得た知識・考え方を、学校の教材を使って繰り返す作業が大切
すぐに答えを見ない、聞かない

3. 学習時間の確保

“勉強”とは“時間”のこと（時間が確保されて初めて質が上がる）

授業以外の家庭学習時間

<平日>：学年＋1時間（最低）

<休日>：学年＋2時間（最低）

スキマ時間の活用（朝の10分，休み時間，電車の中）

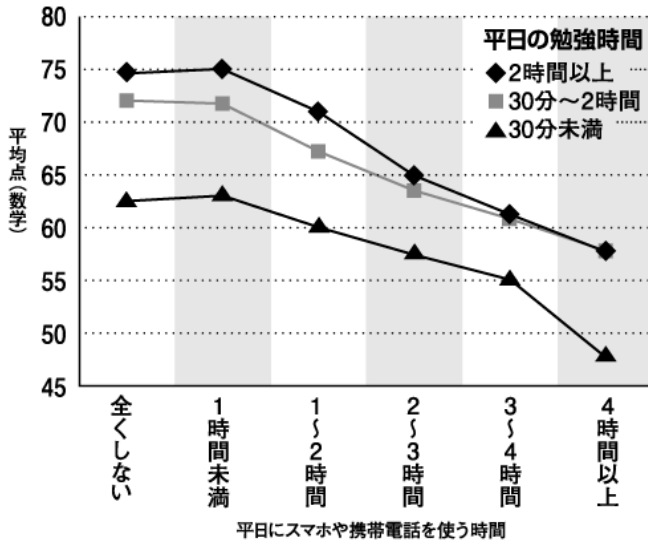
4. 部活と勉強の両立のコツ

- ① 土日に学習の貯金をする
- ② やらなければならない項目の優先順位をつける
- ③ どんなに疲れていても学習0時間の日は作らない
- ④ 朝型のリズムに切り替える（10-4 11-5）

5. これからの入試で問われる力

仙台市の市立中学生約 2 万 4000 人に対して行われた「仙台市標準学力検査」と「仙台市生活・学習状況調査」をもとに分析したグラフ (H25)

スマホや携帯電話を使う時間ごとに見た数学の平均点



左のグラフから何が読み取れますか？

資料を読み解く力
解釈し自分の言葉で表現する力

6. ノートの大切さ

- ① 手書きの大切さを再確認 (書く筋肉)
- ② 自分のルールを決めよう
- ③ メモをとる力は生涯役に立つ
- ④ きれいさにこだわる必要はない
- ⑤ 授業用ノートと問題演習用ノートは分ける

字が薄くて読めない答案が最近目立ちます。しっかりと丁寧 (上手くなくてもいい) な文字を書く習慣を。

7. 定期考査の準備が真の学力を育成する

「わかる」と「できる」は違う

「わかりやすい説明」、「見やすい資料」は考える力を奪うこともある

楽しくても、楽ではない高校3年間で自らの意思で送れるかどうか。

(自由闊達)

(文武両道)

(自主自立)